

# アフリカと共に、未来を創る



## アフリカ・ **TICAD** ボンド

### 国際協力機構債券

(一般担保付財投機関債／第83回債・第84回債)

2025年8月条件決定(予定)

サステナビリティボンド

資金使途: アフリカ向け有償資金協力

発行年限: 3年・5年(予定)

もっと  
知りたい

アフリカ・

**TICAD**  
ボンド

本債券は、「JICAソーシャル/サステナビリティボンドフレームワーク」(2023年4月7日公表)に基づくサステナビリティボンドとして発行され、調達資金は、JICAが実施するアフリカ向けの有償資金協力事業に充当される予定です(ただし、石炭火力発電事業への出融資を除きます)。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券



岡三証券株式会社  
OKASAN SECURITIES CO., LTD.

NOMURA MIZUHO

<免責事項>本資料は、当機構に関する情報提供のみを目的として作成されたものであり、債券の募集、販売などの勧誘を目的としたものではありません。また、本資料に記載されている機構以外の国内機関、国際機関、統計数値などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

債券への投資をご検討される場合には、当該債券の発行にあたり作成される債券内容説明書およびその他入手可能な直近の情報などをご確認頂き、投資家の皆様のご自身の責任でご判断下さいますようお願い致します。

# 『共創』

日本の**技術と知見**、そして  
**ファイナンス**の力を結集し、  
開発効果の最大化を狙い、  
日本および国際社会の発展に貢献します。

JICA債による  
調達資金の充当先は

有償資金  
協力

技術協力

日本のODA事業  
を担うJICAの  
主要業務は

3つの**協力**

無償資金  
協力

ジェンダー平等・  
女性のエンパワメント

安全な水へのアクセス

クリーンな電力を  
すべての人に

巨大橋梁と道路網整備

ティカッド



# TICAD

とは

TICADは、日本が主導するアフリカの開発をテーマとする国際会議です。21世紀最大のフロンティアと言われる、成長著しいアフリカの「質の高い成長」と「人間の安全保障」を後押しします。第9回目となるTICAD9は、今年8月、横浜市で開催されます。

Tokyo International Conference  
on African Development  
**アフリカ開発会議**  
2025年8月20-22日

豊かな農業を育て  
貧困と飢餓をなくす



質の高い教育を



もっと  
知りたい

